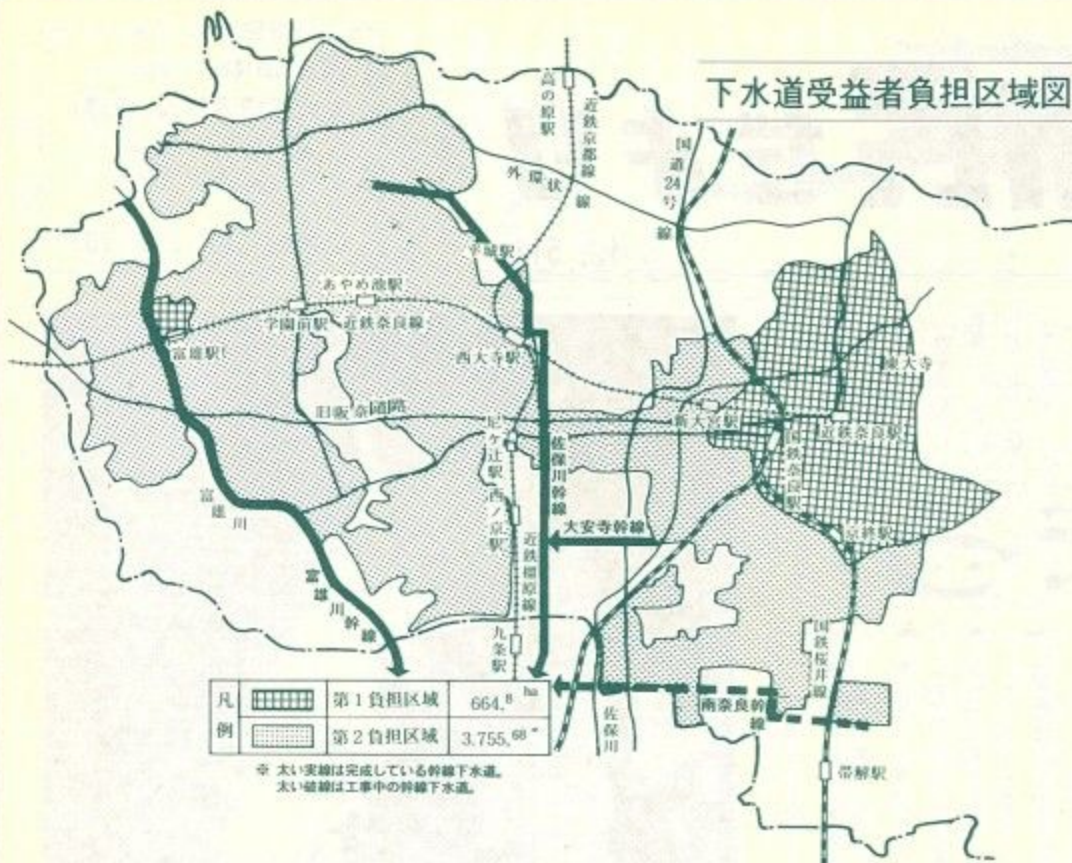


世帯数 100,870(705)

印刷—共同精版印刷KK



下水道事業
受益者負担

第二負担区三、七五六ヘクタール

工事に伴い来年度から賦課

市では、昭和五十五年度に下水道整備十カ年計画（事業費二百五十億円）を策定し、市民の皆さんが快適な都市生活を営めるよう都市基盤整備の一環として下水道の拡充を積極的に推進しています。

市では、昭和五十五年度に下水道整備十カ年計画（事業費二百五十億円）を策定し、市民の皆さんが快適な都市生活を営めるよう都市基盤整備の一環として下水道の拡充を積極的に推進しています。

現在で下水道処理区域は奈良市の面積の約5・7%に達しており、十三万三千二百人が下水道の便益を受けることが可能となっています（実際に下水道を使用しているのは九万五千四百人）。

現在事業認可を受けている下水道幹線を敷設し、そこから分岐する支線および枝管によって各家庭を水洗化するよう整備を進めています。

一平方メートルあたり
200円
賦課は1回限り

こういった整備をするためには、多額の経費と長い年月が必要です。下水道事業を早期に、しかも計画的に実施する

下水道事業受益者負担金とは

受益者負担制度は、一日も早く下水道を完備し、公害のない環境のよいまちづくりを実現しようとして設けられたもので、負担金は公共下水道建設の財源にあてられます。負担金は、下水道が整備された土地にかかり、所有者が個人でも公共団体でも区別はありません。官公庁、学校、図書館、鉄道、病院、社寺などもすべてその対象となります。

受益者とは 負担金を納める人のこと、整備済み区域内に土地を持っている人、地上権、賃権または使用貸借、賃貸借により土地に対する権利を持つ人が該当します（一時的な権利者は除く）。負担金は一

回限りのもので、永続して賦課するものではありません。

受益者は 申告していただくことになっていますが、申告の時期は対象者にその都度通知します。申告がない場合でも市で自動的に賦課することになります。受益者が奈良市外に居住されている時は、できるだけ市内に在住の人を納付管理人として定め、下水道管理課に届け出てください。受益者、納付管理人が住所または居所を変更した時はすぐにその旨を市下水道管理課へ届けて下さい。

負担金は 一平方メートルあたり二百円、所有する土地の面積に

応じて計算されます。たとえば、二百平方メートルの土地所有者は二百円×二〇〇㎡＝四万円となり、これが負担金額です。第二負担区域は昭和五十九年度から賦課徴収しますが、年三回・三年間、九回に分けて納付してもらうことになっています。納期は次の通りです。

第一期 七月一日～同月末
第二期 十一月一日～同月末
第三期 翌年二月一日～同月末

これ以外に全期前納による支払いもでき、この場合は一定金額が割り引かれます。

受益者負担区域は 毎年度初め

下水道整備済み区域として告示され、その区域の土地が負担金の対象となります。しかし、道路・公園など公共用地と生活扶助を受けている受益者の土地に対しては減免措置がとられます。その他、被災地や田・畑・山林・農地などについては賦課猶予もありません。

昭和四十六年度から賦課徴収している第一負担区については六百六十五ヘクタールのうち約80%が賦課を終わっています。残り約百三十八ヘクタールは、いまままでと同様下水道整備の施工年度に賦課します。

「拝啓、社会人の仲間入りした働く青少年のみならず、新しい職場で仕事になれようと懸命にはげんでおられることと思います。今は目の前の仕事のことで頭の中がいっぱいでしょうが、一段落したらこの記事を思い出してください。きっと新しい世界が開けるでしょう。」

勤労青少年ホームは、昭和四十七年九月に、働く青少年に仕事のあとや休日を楽しみやすくし、明日への英気を養ってもらおうとできたもので、このホームでは、各種の教

養講座や館主催の行事が開か



はたらくあなたの
あすをひらく

奈良市長に
李文煥氏

奈良市の姉妹都市である韓国慶州市の市長に、四月十四日付けで李文煥氏が就任されました。なお、前市長の黄潤鎮氏は浦項市長に転任されました。

【利用の手続き】ホーム備えつけの用紙に、勤務先の証明をもらってください。

【開館時間】平日は正午～午後九時、日曜日は午前九時～午後九時。休館日は毎週水曜日と祝日および年末年始（十二月二十八日～一月五日）。

【主な施設】体育室（兼ホール）、和室、料理実習室、講義室、音楽室、図書室など。

【活動内容】教室Ⅰ料理、手編み、ペン習字、理、手編み、ペン習字、着付け、卓球、社交ダンスなどで、本年度前期の開講日程は別記の通り。▽行事Ⅰ盆踊り大会、海水浴、ハイキング、ダンスパーティー、もちつき、スキーツアー、ボウリング大会など。▽クラブ活動Ⅰバレーボール、卓球、バドミントン、野球、茶道、ペン習字。別記の通りクラブ員募集中。

【事業主のみなさんへ】事業所の新入社員研修会、歓迎会、スポーツ大会の会場として。

れるほか、いろんなクラブ活動が展開されています。若者同士の新たな出会いの場として、勤労青少年ホームを利用し、友情の輪を広げてくださ

犬はかならず
つないで
飼いましょう

【教室とクラブ】

つぎの五教室を開きます。いずれも十回で終了。受講できるのは市内在住か在勤の二十五歳未満の勤労青少年（初心者）。希望者は往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望教室名を書いて五月二十日（消印有効）までに同ホームへ。定員超過の場合は抽選。テキスト代などの実費だけ自己負担。

料理・手編み両教室 五月三十日から八月一日まで毎週月曜日から土曜日の午後六時から午後八時四十五分。料理教室は二十四人、手編み教室は二十人。

社交ダンス教室 五月三十一日から八月二日まで毎週火曜日から土曜日の午後六時から午後八時四十五分。定員二十人。

ペン習字・着付け・卓球各教室 六月二日から八月四日まで毎週木曜日の午後六時半から八時四十五分。ペン習字・卓球両教室は各二十人、着物着付け教室は十五人。

× × ×

クラブ員募集 つぎの三クラブのクラブ員を募集します（対象、締め切り日、申し込み方法は前記教室申し込みと同じ）。

華道クラブⅡ 毎週月曜日▽バレーボールクラブⅡ 毎週月曜日▽バドミントンクラブⅡ 毎週金曜日

いずれも定員は十人（超過の場合は抽選）で、時間は午後六時半から。

て利用してください。

くわしいことは勤労青少年ホーム（大宮町一丁目、電話〇五一六）へ問い合わせてください。

市の指定文化財に4件



なかのしょうてんじんしや もり
中之庄天神社の森（社叢）＝中之庄町、天神社蔵（天然記念物）

森は海拔 430 位の所にあり、面積は狭いが、暖帯林の主要構成種（ツクバネガシ、ウジロガシ、ヒノキ、サカキ、ヒイラギなど）がそろっており、林高約18m。暖帯最北部に見られる暖帯上部極相林としてよく林相が維持されている。

最大木は胸高直径 280 ㎝のツクバネガシ。またツクバネガシ・ウラジロガシ二種のうち胸高直径 100 ㎝以上の巨樹が九本あることはその学術的価値を高めており、林床にアオキ、ベニシダ、ヤブコウジなどが混生して一つの生態系をつくっているのも学術的に重要な森林である。

祭文



祭文踊り



さいもん さいもんおど
祭文・祭文踊り＝田原地区祭文・祭文踊り保存会（無形民俗文化財）

神道の祝詞（のりと）と仏教の願文（がんもん）などが一体となって一つの祝福の詞（ことば）が生まれ、それを山伏らが法螺貝（はらがい）と錫杖（しゃくじょう）の音に合わせて語り広めたのが起りである。後には小屋掛け興行をするようになり、浪曲・万歳に大きな影響を与えた。一方また門付（かどつけ）芸としても村々に伝えられた。こうした祭文の語りや音頭に合わせて踊るのが祭文踊りである。

田原地区で、下谷鶴吉氏が伝承する祭文は錫杖と法螺貝をもって語り、その間奏の入れ方も古風で、「でろれん」の合の手も入り、本来の祭文の姿をよくのこした芸能である。また祭文踊りも祭文の語り調子とうまく合わされた踊りで、振り、とくに手のこなし、足の運びに特徴がある。現在、祭文が語り伝えられているのは山形県に一例見られるだけで、田原地区の祭文は県下ではただ一つであり、全国的にも貴重な民俗芸能である。祭文踊りもいまに伝承されるのは田原地区だけである。

＝1日2円であなたをまもる＝
北和都 交通災害共済組合へ
あなたも、ぜひどうぞ！

図会費
1年会員＝730円（中学生以下 500円）
3年会員＝2,000円（中学生以下1,400円）
図見舞金 8,000円～2,000,000円
申し込みは市福祉第1課または出張所・連絡所へ

奈良は、今をさかのぼる千二百七十余年まえ、国都「平城京」として栄え、天平文化と呼ばれる華やかな文化が咲きほこりました。また、都が長岡京・平安京へ移ってから、も社寺の門前町として数多くの貴重な文化遺産を今に守り伝えてきました。

市では、こうして伝えられた文化遺産に対して、「文化財を市民生活に生かす」を市政の一つの柱とし、積極的な保護・顕彰の施策を進めています。市指定文化財制度もその一つで、数多くの貴重な眠れる文化遺産を掘り起こし、後世に完全な姿で伝えるため昭和五十四年に制定され、これまで五坊院本堂・表門など五回にわたり二十一件を市指定文化財として指定してきました。

これに加え、このほど第六回分として東鳴川町所有の「木造不空羅観音菩薩坐像」をはじめ、彫刻・無形民俗文化財各一件、天然記念物二件、の計四件を四月七日新たに指定、これで市指定文化財は合計二十五件、三十点となりました。

奈良市は、国内はいうに及ばず、世界有数の「文化財都市」で、国宝を例にあげれば、全国一千二十八件のうち一一・五％にあたる百十八件の国宝が奈良市内に存在しています。

私たちの生活の周辺で、日ごろ見慣れている風景の中に、も世界に誇る文化財があり、地面を掘っても、奈良では至るところから埋蔵文化財が出る

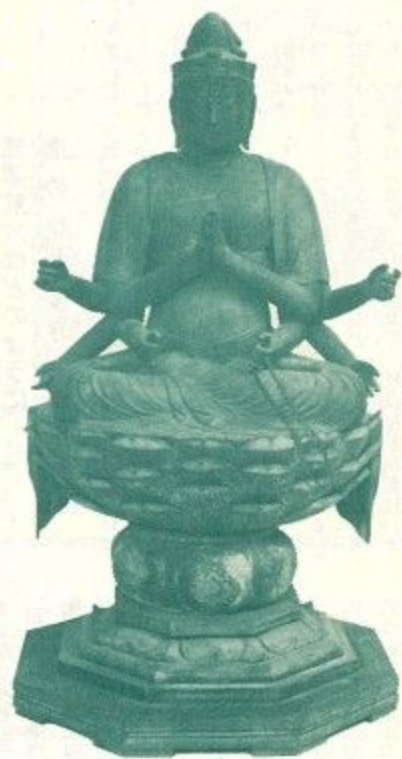
ところというのが実情です。しかし、このように文化財に埋もれて暮らしていると、私たち市民はかえって文化財に対する関心や感覚が鈍化したリマヒするということにもなります。市が文化財課を中心

に文化財の調査・保存に力を尽くし、さらにこれを市民生活に生かすことを文化財行政の柱として推進しているのは、こうしたことによるものです。

昭和四十五年に市文化財審議会を設置し、同五十三年三月に市文化財保護条例を制定、五十四年に文化財室（現在の文化財課）を設置、埋もれた文化財を発掘・保存するため市指定文化財制度を発足させ、さらに五十七年度から四カ年計画で彫刻文化財と町並み・建造物調査を行いつつあります。

文化財を市民生活に生かす具体的な方法としては、各公民館などで現地学習を繰り込んだ歴史教室や文化財教室を年間を通じて開設するなど、文化財を市民の身近に近づける機会をつくるよう努めています。

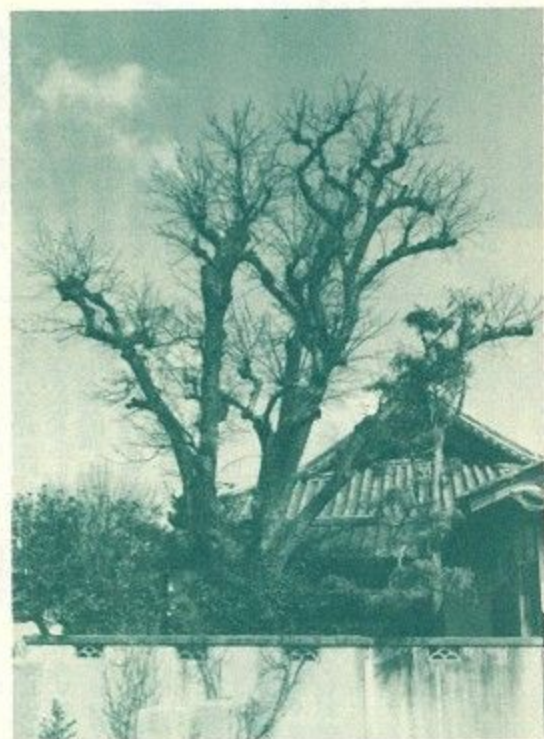
文化財を市民生活に生かす



もくぞうみくろくせんくわんおんばさつざう
木造不空羅観音菩薩坐像（一軀）＝東鳴川町蔵、平安時代（彫刻）

昨年市が行った彫刻調査の結果、指定となったもの。藤原時代後半の特徴をよく保っており、本体の八本のそれぞれの手には、中世に多少の修理・補足の形跡が認められ、台座にも一部の欠失・損傷があったらしいが近年修理された。像高91.7 ㎝。台座高63.5 ㎝。不空羅観音菩薩像は仏像の種別としても極めて少ないものである。同像は現在同地応現寺に秘仏として収蔵されている。

古文化財発掘・調査を推進 市民の関心が鈍化しないよう



じげんじ
慈眼寺のカキノキ（一株） 蔵（天然記念物）

慈眼寺本堂裏（西側）の離れ座敷の中庭に成育するカキノキの木。周囲2.55 ㎞（地上1 ㎞）、同じく2.73 ㎞（胸高）で樹高は約12 ㎞、枝張り東西7 ㎞、南北8.8 ㎞の巨樹で樹勢は良好。慈眼寺は天正十年の火災で全焼したと伝えられており、それ以後の成育とすると樹齢は三百年程度、それ以前からあったものとする四百年前後と考えられる。樹幹・樹勢ともカキノキの木としてこれほどの巨樹は珍しい。

現在はブロック塀で囲まれ、外部から見学はしにくいですが、将来は一般見学できるようにしたい意向だという。

と経済の長期的
のために環境を
育を高め、就職

受講希望者は電話で市商工課（電話一一二一）し込んでください。定員次第締め切ります。時各会場とも午後一時～四時。
 ▼五月二十九日（日）市公民館で百二十人
 ▼六月四日（土）中央館で八十人
 今年、豪州へ応募は今月中旬に
 県青少年課（登町、電話二一〇二）次の要領で「第十二希望のつばさ」の希望者を募集しています。行き先はオーストラリア。▼期間：十月中旬旬（約二週間）▼募集：二十五人▼参加資格：二十歳～二十七歳（大

台
中

大安 市宮住宅 渡辺應美
子▽二条大路南二丁目第一
嘉雄▽六条西町二丁目第一
倉内翠▽佐紀新町第二 納谷
茂▽佐紀新町第三 吉内勝大
▽二条町二丁目第一 本口穩
▽二条大路南三丁目 西口米
次▽離宮ヶ丘町 西野健次郎
▽五条千手ヶ丘第一 松井保
明▽五条千手ヶ丘第二 中村
壽雄▽五条山新町一丁目 木
井志津雄 東紀寺町三丁目
三 内山章 本薬師東町 一
多野武郎 三条松町第三 井
井雄三郎 生疏里町 砂木
浩 神功 舟木貞之 右喜富
丁目 廣田和夫 右京園
丁目 上野福 朱雀一丁目
神田利明 朱雀二丁目 中
一夫 朱雀五丁目 中村實
朱雀六丁目 森田正夫 朱
第一住宅 川川正行

「菊づくり講習会」をつぎの日程で開きます。大菊の栽培法や仕立てなど菊づくりの技術と楽しさ、味わい方を半日ばかりで同連盟の役員から指

参加希望者は、同課に幾つめの応募書類で五月六八、三十一日に同課へ申し込ください。くわしいお問わせは同課まで。

西大寺国見町二丁目 稲野史郎 今井町 森下一夫 三条
浜川町第二 長谷川桂之助 芝辻町二丁目 第三 赤松広三
▽帝塚山ローレルコート 鈴木勇 学園前ガーデンハイツ
菅慶治 〓あやめ池グラウンド
ハイツ 鶴飼稔 松陽台三丁目 木村すみ子

西笹鉾町 高橋重雄 釜登町 中田久次郎 中辻町 谷弥 東木辻町 増森博
塚新町 田中政一 南村賢 細田芳夫 杉ヶ中町 日
カイマンション 宇都宮市 南袋町二丁目 藤村幸司
狭川町 永井幸次 中川町 新谷保夫 秋篠台

無料法律相談所
◇奈良弁護士会

この週間にちなんで、奈良弁護士会では五月六日に無料法律相談所を、奈良地方裁判所内の同弁護士会事務所で開催します。時間は午前十時から正午までと午後一時から三時までの二回。

画面に「差別をなくそう」または「人権を守ろう」の

菊づくり講習会
秋の菊花大会に備え

今秋開く市・県菊花連盟共催の「平城宮跡菊花大会」に

受講希望者は電話で市商工課（電話一一一）し込んでください。定員り次第締め切ります。時各会場とも午後一時～四時。

▽五月二十九日（日）Ⅱ公民館で百二十人
▽六月四日（土）Ⅱ中央館で八十人

今年は豪州へ
応募は今月中に

県青少年課（登町、電話二〇二一）次の要領で、「第十二希望のつばさ」のものを募集しています。行き先Ⅱオース

リ▽期間Ⅱ十月中旬旬（約二週間）▽募集二十五人▽参加資格二十歳～二十七歳（大会

大安 市宮住宅 渡辺應美
子▽二条大路南二丁目第一
嘉雄▽六条西町二丁目第一
倉内翠▽佐紀新町第二 納谷
茂▽佐紀新町第三 吉内勝大
▽二条町二丁目第一 本口穩
▽二条大路南三丁目 西口米
次▽離宮ヶ丘町 西野健次郎
▽五条千手ヶ丘第一 松井保
明▽五条千手ヶ丘第二 中村
壽雄▽五条山新町一丁目 木
井志津雄 東紀寺町三丁目
三 内山章 本薬師東町 一
多野武郎 三条松町第三 井
井雄三郎 生疏里町 砂木
浩 神功 舟木貞之 右喜富
丁目 廣田和夫 右京園
丁目 上野福 朱雀一丁目
神田利明 朱雀二丁目 中
一夫 朱雀五丁目 中村實
朱雀六丁目 森田正夫 朱
第一住宅 川川正行

「菊づくり講習会」をつぎの日程で開きます。大菊の栽培法や仕立てなど菊づくりの技術と楽しさ、味わい方を半日ばかりで同連盟の役員から指

参加希望者は、同課に幾つめの応募書類で五月六八、三十一日に同課へ申し込ください。くわしいお問わせは同課まで。

西大寺国見町二丁目 稲野史郎 今井町 森下一夫 三条
浜川町第二 長谷川桂之助 芝辻町二丁目 第三 赤松広三
▽帝塚山ローレルコート 鈴木勇 学園前ガーデンハイツ
菅慶治 〓あやめ池グラウンド
ハイツ 鶴飼稔 松陽台三丁目 木村すみ子

西笹鉾町 高橋重雄 釜登町 中田久次郎 中辻町 谷弥 東木辻町 増森博
塚新町 田中政一 南村賢 細田芳夫 杉ヶ中町 日
カイマンション 宇都宮市 南袋町二丁目 藤村幸司
狭川町 永井幸次 中川町 新谷保夫 秋篠台

無料法律相談所
◇奈良弁護士会

この週間にちなんで、奈良弁護士会では五月六日に無料法律相談所を、奈良地方裁判所の同弁護士会事務所で開催します。時間は午前十時から正午までと午後一時から三時までの二回。

画面に「差別をなくそう」または「人権を守ろう」の

菊づくり講習会
秋の菊花大会に備え

今秋開く市・県菊花連盟共催の「平城宮跡菊花大会」に

受講希望者は電話で市商工課（電話一一一）し込んでください。定員り次第締め切ります。時各会場とも午後一時～四時。

▽五月二十九日（日）Ⅱ公民館で百二十人
▽六月四日（土）Ⅱ中央館で八十人

今年は豪州へ
応募は今月中に

県青少年課（登町、電話二〇二一）次の要領で、「第十二希望のつばさ」のものを募集しています。行き先Ⅱオース

果「希望のつばさ」
リ▽期間Ⅱ十月中旬旬（約二週間）▽募集二十五人▽参加資格二十歳～二十七歳（大会

市展「なら」第1回展 代表作品

市では、市民の日ごろの美術活動の発表の場として、また鑑賞者には自らも積極的に美術活動に参加しようという意欲をもってもらおう場として、初の市展「なら」を市史跡文化センターで催しました。前期は日本画、洋画、彫刻を三月十日から同十九日まで、

後期は工芸、書、写真を三月三十一日から四月九日まで各展示し、約三千人の鑑賞者でにぎわいました。今回は六部門五百二十九点の応募作品のうち、市長賞と市長賞を受けた作品を紙上で紹介しました。



▲工芸 ⑥市長賞
「たまゆらII」 浅川哲弥



▲工芸 ⑦市長賞
「鳥と少女」 大木稔



▲書 ⑧市長賞
「杜甫の詩」一部分 宮崎史紅



▲写真 ⑨市長賞
「飛翔」 南村隆司



▲写真 ⑩市長賞
「雅雪」 向井真律



木山市長
さんの文化行政の一つとして、古都奈良に現代美術の発表の場として市展「なら」が誕生した。開催にあたり奈良市美術家協会として、また審査員としても、実をいうと果たしてどんな作品が何点あつまるだろうかと不安と期待でフタを開けた。



講評

奈良市美術家協会代表運営
委員長、市展「なら」審査
委員、日本画家
松井 牧牛

点もあつたが、それでもかなりの厳選で、彫刻部門などは市展賞該当なし、といった厳しいものであつた。出品者の層も厚く、既に中央その他の公募展で活躍中の人や、各文

審査評

日本画 ①市長賞「待春」

ややもすると表面的な強さを求めようとする今の傾向の中で、忘れかけていた世界をしみじみと描き、美しく清らかな。

洋画 ③市長賞「無限大に交錯する円XXV」

現代人の焦燥感、不安感をユ一モアの筆味を利かせて構成された作品で、人体のアラベスクと色彩の対比が動的で新鮮な感動を与える。

工芸 ⑥市長賞「たまゆらII」

水の花のフアンタジーを表現したもので、雨のしずくが地表に落下した形を陶とガラスという素材を極限にまで

写真 ⑨市長賞「飛翔」

軍鶏(しゃも)の飛んでいる瞬間の表現が満点で、周囲の影も主役を助けている。動物の影はなかなか見つかり、羽の伸びきったときにストロボで止めているのはさすがだ。

写真 ⑩市長賞「雅雪」

見堂をあぶり出している。シャッター以前の計算がピタリと的中して、露光(まきえ)を見ているようだ。

▲日本画 ①市長賞
「待春」 高橋直人



▲日本画 ②市長賞
「山娘」 窪田義広



▲洋画 ③市長賞
「School-Bus-III」 比留間良介



▲洋画 ④市長賞「無限大に交錯する円XXV」 山崎恵嗣



▲彫刻 ⑤市長賞
「胸像」 田村哲也

春の交通安全運動

運転者へ
自転車乗りへ
子どもへ

思いやり ゆずる心で防ごう事故
たしかめて 渡るあなたが子の手本
急いでも きちんと見ます みぎひだり

5月11日～20日

「わかくさ国体」に向けて

五月十一日から二十日まで
の十日間、恒例の「春の交通安全運動」が行われます。
今年も、一年後に「わかくさ国体」をひかえ、県下では「交通安全のないやすらぎの大和路づくり」——大和の交通マナーを高めよう——を県下統一スローガンとし、次の三点を重点目標に運動を展開します。



大和の交通マナーを高めよう

- ①歩行者および自転車利用者、とくに子どもと老人の交通安全の確保
- ②二輪車の安全利用、とくに安全確認の励行とヘルメット着用の徹底
- ③安全運転の確保、とくに安全速度の励行とシートベルト着用の推進

また実践標語として、運転者向けに「思いやり ゆずる心で防ごう事故」、歩行者・自転車利用者向けに「たしかめて渡るあなたが子の手本」、さらに子ども向けには「急いでも きちんと見ます みぎひだり」を掲げ啓発に努めます。

近年、交通事故による死者数は横ばいの傾向にありましたが、昭和五十七年は多発傾向に転じ、前年に比べ全国で三百五十四人（全体の四・一％）増加し、昭和五十一年以来六年ぶりに九千人を越えま

した。奈良警察署管内でも死者は前年より十人も多くて二十九人を数え、過去十年間で昭和四十八年の三十人に次ぐ悪い記録となっています。こうした死亡事故は、飲酒にちなむ事故が多い。単独暴走による自爆型事故が多い。

二輪車事故の増加が目立つなど特徴として挙げられます。市と奈良警察署では、この現状を踏まえて、急増している二輪車の事故と、依然として後を絶たない飲酒運転による事故の絶滅をめざし、家庭ぐるみで交通安全を考え、防止するよう呼びかけています。交通事故は、ほんのちょっとした油断が原因ですが、加害者、被害者とも本人はもとより、その家族をひきこめて破滅的な不幸をもたらします。家族は、運転者・歩行者・自転車利用者など、さまざまな立場の道路利用者の集

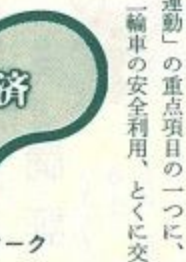
まりですから、それぞれの立場、その時々ケースによってお互いに注意しあい悲惨な交通事故の予防に努めたいものです。

期間中のおもな実施事項は次のとおりです。
▽5月11日 交通安全パレード（三条通り）、市民代表者交通安全決起大会、ミニバイクの正しい乗り方の実技指導（競輪場駐車場）
▽同12日 シートベルト着用デー
▽同13日 飲酒運転追放デー
▽同14日 二輪車安全デー
▽同15日 フアミリー道路（日・祝日歩行者用道路）としての三條通りでの交通安全ルール教室開講、パネル掲示、マナーチェンパレード

▽同16日 交通安全を家族ぐるみで考えるための研究会（市史跡文化センター）
▽同17日 お年寄りを対象にした交通安全講習会（大倭川の畔）
これは原動機付自転車普及率点での安全確認の励行とヘルメット着用の徹底を掲げています。

奈良警察署ではこういった傾向に歯止めをかけるため、去る四月一日から原付自転車試験合格者に対する技能講習の受講者と二輪免許取得時講習の受講者に別図のような二輪初心者マークを交付することになりました。

マークは二輪車の前部・後部の見やすい所にはり、他の



二輪初心者マーク
マーク交付
今年度の「春の全国交通安全運動」の重点項目の一つに、二輪車の安全利用、とくに交

及し、二輪車による交通事故が全国的に増加の傾向を示しているため、奈良警察署管内でも五十七年中に三百九十九件（死者十一人）の二輪車事故が発生し、交通関係の全人身事故の37・4％を占めるまでになりました。

奈良警察署ではこういった傾向に歯止めをかけるため、去る四月一日から原付自転車試験合格者に対する技能講習の受講者と二輪免許取得時講習の受講者に別図のような二輪初心者マークを交付することになりました。

マークは二輪車の前部・後部の見やすい所にはり、他の

専門の相談員が相談に応じていますので、お気軽にお越しください。（電話での相談も可）
▽奈良市交通安全協会（国鉄奈良駅前、住友生命奈良ビル六階、電話六九九五）▽受付時間：平日午前九時半～午後四時半（土曜日は正午まで）▽毎週水曜午後一時～四時は弁護士相談があり

自動車事故と保険
損害保険協会
無料相談受ける

任意自動車保険（対人・対物・車両）の請求手続きをわかりやすく説明し、スムーズな支払いができるようにするため、無料相談業務を行っています。

県婦人相談所
出張相談を
来月奈良市役所で

は直進する対向車に気がつく。二輪車による死亡事故の約70％は頭部損傷が原因となつています。そこで頭部を守るために必ずヘルメットをかぶりましょう。またヘルメットはJIS（日本工業規格）マークやS（安全）マークのついたものを選び、あごひもをきちんと結ぶこと。

安全速度を必ず守りましょう。スピードの出し過ぎは大きな事故につながります。また、カーブの手前で必ずスピードを落とすこと。

交通安全パレード（三条通り）、市民代表者交通安全決起大会、ミニバイクの正しい乗り方の実技指導（競輪場駐車場）
シートベルト着用デー
飲酒運転追放デー
二輪車安全デー
ファミリー道路（日・祝日歩行者用道路）としての三條通りでの交通安全ルール教室開講、パネル掲示、マナーチェンパレード

飛び石連休を安全に

ドライバーの皆さん、次の8つの事項を守り、ドライブの安全を心がけましょう。

1. 無理をしない、他人に迷惑をかけるな！の精神で！
2. スケジュールは余裕をもて！
3. 出発の前にクルマの健康診断を忘れずに。
4. シートベルトの着用を！
5. お酒を飲んだらハンドルをにぎらない。
6. 行楽の開放感から、スピードは出すぎないように！
7. 長時間のドライブは、運転は交代で！
8. いっぱいブレーキをかけてもだいじょうぶといえるように、充分な車間距離をとろう。

行楽にはできるだけ電車やバスを利用しましょう。

とき：五月六日・九月五日・十一月五日、各日午前九時半～午後四時（土曜日は午前十一時まで）▽奈良市社会福祉事務所面談室（市役所二階）▽相談員：平澤正成氏（県婦人相談

幼稚園：神功、平城、大宮、

児童手当受給の所得制限額
義務教育終了前の児童を含む十八歳未満の児童を三人以上養育している人には児童手当が支給されていますが、今年度の所得制限は別表(1)の通りです。表中の扶養親族の数は昭和五十七年当時の数、対象となる所得は昭和五十七年分の総所得（給与所得者は、給与所得控除後の金額）で、従来受けていた人で制限額を越えて

いた場合は、六月分の手当から資格がなくなります。また、この所得制限を越えた人でも、厚生年金保険、私立学校教職員共済組合、農林漁業団体職員共済組合、船員保険のどれかに加入している場合は、特例として別表(2)の所得制限によって手当が受けられます。該当者でまだ児童手当を申請していない人は、福祉第二課（電話一〇一一）まで申し出て下さい。くわしい問い合わせも同課へ。

表(1)

扶養親族の数	所得制限額
0	一、三三〇、〇〇〇円
1	一、六五〇、〇〇〇円
2	二、〇七〇、〇〇〇円
3	二、四九〇、〇〇〇円
4	二、九一〇、〇〇〇円
5	三、三三〇、〇〇〇円

表(2)

扶養親族の数	所得制限額
0	〇円
1	一、〇〇〇、〇〇〇円
2	一、三三〇、〇〇〇円
3	一、六六〇、〇〇〇円
4	二、〇〇〇、〇〇〇円
5	二、三三〇、〇〇〇円

簡保・年金資金
施設などが対象
郵政省が作品募集
郵政省では簡易保険・郵便年金の資金運用再開三十周年を記念して、同資金施設を題材とした写真コンクールを開催、つぎのように作品を募集しています。（応募期限六月三十日）
テーマ：簡保・年金資金施設と簡易保険・郵便年金
金福施設を題材とする明るい作品▽作品の大きさ：A4サイズの部はスライド（35mm以上）か四ツ切プリン
ト、白黒の部は四ツ切プリン
ト▽作品受け付け：郵便局の保険年金窓口
なお、奈良市内での対象施設にはつぎのようなものがあ
ります。その他学校など教育
施設は郵便局で確かめてくだ
さい。
幼稚園：神功、平城、大宮、

家庭薬配置員の養成講習会
県婦人就業サービスセンタ
ー（大森町総合庁舎、電話
五七二九）では、主婦を対象
に奈良県の伝統的地場産業で
ある家庭薬配置業の販路拡大を
目指して家庭薬配置員養成講
習会を開きます。受講希望者
は往復はがきに住所、氏名、
生年月日、電話番号を添え
「家庭薬配置員養成講習会」と
書いて五月二十日（消印有
効）までに同センターへ。



100歳 おめでとう！ 市からお祝いおくる

坂谷イトエさん

市内邑地町の坂谷イトエさんが四月二十一日に、満百歳の誕生日を迎えられました。イトエさんは明治十六年の生まれで、現在市内の最高齢者でもあります。

市では、誕生日にイトエさんに白じいんべいセット、タイ、五徳みそ、菓子などを贈り、

木山市長（右）と歓談する中国人民日報訪日団の人たち（市長の左が胡団長）



古都の緑楽しむ

中国人民日報訪日団来寧

来日中の中国人民日報訪日団（団長・胡耀邦氏、副団長・胡錦山氏）の一行六人が四月二十一日、奈良市を訪れ、唐招提寺を参観のあと、市役所に木山市長を表敬訪問しました。

一行は西安の間で木山市長らと歓談し、胡団長は「唐招提寺にある、光とろうろう」を見て、開基鑑真和尚の苦勞を思い出した。そして和上の眼が今も日本国民と中国人民の友好をみつめて輝いているように感じました」と語りました。

歓談のあと木山市長の依頼で胡団長は芳名録に「東瀛訪」と記した。

韓国慶尚北道の教育関係者の教育関係者

県高校PTA協議会と交流会

姉妹都市韓国・慶尚北道を中心とする慶尚北道の教育関係者一行（団長・李昌浩慶尚北道教育庁長官）が四月二十一日、奈良市を訪れ、県高校PTA協議会と交流会を開きました。

七氏に厚生大臣特別表彰

多摩民生・児童委員をつとめ地域住民の福祉向上に功績のあった七人に、このほど厚生大臣特別表彰が贈られました。（順不同、敬称略）

▽坂谷イトエさん（72歳、大宮町）
▽堀内千代（75歳、大宮町）
▽吉田園子（72歳、紀寺町）

中小企業向け巡回経営講座

最近の中小企業をとりまく経営環境は、消費者の購買行動の変化などにより非常に厳しくなっています。

市では、中小企業の経営合理化と近代化への一助に、市役所と商店街・市場単位でつぎのように巡回経営講座を開きます。

受講を希望する団体は五月二十日までに市観光商工課（二条大路南一丁目、電話一

重度身障の方々に無料で配布

郵政省恒例の「青い鳥郵便はがき」が今年も発行されました。これは、日ごろ他人とのコミュニケーションの機会が少ない重度身障者等に毎年無料で配付しているもので、希望者はつぎの要領で申し込んでください。

対象：重度の身体障害者（一級と二級）で昭和五十八年三月三十一日現在で満六歳以上の人▽申し込み期間：五月三十一日まで▽配布枚数：一人につき二十枚▽申し込み先：最寄りの郵便局▽申し込み方法：(1)直接届出向く場合は身体障害者

ボーマン夫妻の演奏に陶然

一条高校の国際理解行事

各学期ごとに「国際理解行事」を行っている市立一条高校では、新年度の「行事」として四月十九日に東京交響楽団の首席チェロ奏者ボーマン夫妻の演奏会を開催しました。この日は「今様」「パッパのアリア」など、夫妻の共演で八曲が披露され、集まったおよそ千四百人の同校生徒を魅了しました。演奏後、中勝利同校生徒会長が英語で謝辞を述べ、男女生徒代表が同校のバッチをプレゼントしました。

ボーマン氏は、スウェーデンのロイヤルアカデミーで四年、ドイツのエッセン国立音楽大学で三年、フィンランドのシベリウスアカデミーで四年、チェロを学んだのち、四年前に来日し、現在東京交響楽団で活躍しています。

コンサート終了後、生徒の一人は「チェロのつややかな音色はとても素晴らしい。これを機会にどんなふうにコンサートを聞きたいか」と感想を語っていました。

障害児の母子通園訓練

「みどりの家」で実施

市身体障害者福祉センター「みどりの家」(法蓮町、電話五七五七)では、心身に何らかの障害を持つ子どもたちの母子通園訓練を行っています。

通園できるのは言葉や身体機能におおむね自立した年齢から六歳までの子どもで、週二・三回(午前九時～午後四時)午後一時半～四時の二部制。「みどりの家」バスで送迎し、お母さんともどもに機能訓練、保育指導、ことばの指導などを行います。

通園訓練を受けた人は電話で同センターへ申し込んでください。

声

観光客をのさめ方策は？

大阪の道頓堀などは道頓堀川にネオンサインが映え、千日前あたりにともよみ、夜の大阪情緒を味わわせるし、遊歩に不自由はない。こう考えれば、大阪に客を奪われる理由はおのずから明らかだ。

奈良市に大阪のような情緒を求め、冬場のオフシーズンに観光客を誘致するべく事業を実施しているところだ。今後奈良市の宿泊客の誘致をはかり、奈良市の商業全体の発展のためにも努力したいと存じます。

観光商工課



善行銀行

同二十五日 山崎町の匿名氏から五千元。

同二十七日 宝来局消印の匿名氏から愛の定期便五千元。

同二十九日 学園大和町二丁目の湯川和子さんから一万円。

同二十九日 行基噴水喜捨分一万四千二百九十円。

二月一日 二名町の林義範さんから二万円。

同二日 梅井地区民生児童委員協議会から善意の小箱義金七千五百円。

同四日 登美ヶ丘四丁目の藤山カヨさんから愛の定期便三千元。

同五日 富雄元町一丁目の浅田信一さんから二十万円。

同七日 奈良阪町の西福寺から寒行浄財一万二千二百四十円。

同八日 大阪市都島区の前田峰次さんから五万円。▽梅井町の村上一夫さんから愛の定期便三千元。

同日 東九条町の堀田征男さんから「母と子の家」へ四十五万円。

同十四日 和町の太谷秀美さんから身障者福祉に一万円。▽匿名氏から六千五百円。

同十五日 餅飯殿町の餅マルナカから身障者福祉に一万円。

同十七日 登美ヶ丘六丁目の北村操さんから愛の定期便三千元。▽東登美ヶ丘一丁目の吉本一男さんから福祉施設へいたけとそうめん十一箱。▽杉ヶ町の高橋進さんからケイ入入りひな人形一セット。

同二十一日 あやめ池南一丁目の山本本弥さんから一万円。▽広島の別荘正義さんから伯父供養のため三万円。

同二十二日 三条松町の戸津政徳さんから老人福祉に一万円。

同二十四日 大森町の島田弘さんから九万九千四百二十六円。

同二十五日 杉ヶ町の宮内信義さんから亡母供養のために交通遺児へ三万円。

同二十六日 日笠町の山中善六さんと登美ヶ丘の西野サダさんから「老春の家」へ茶四十箱。

同二十八日 二名町の林美津さんから身障者福祉に五万円。▽山崎町の匿名氏から五千元。▽一条高校三年九組一同から四千三百八十三円。▽行基噴水喜捨分七千三百三十二円。

三月一日 奈良カトリック幼稚園愛育会から老人福祉施設へと室内はきき六十二点。

同四日 財塚町の今井敏子さんから子ども用品三十二点。

同八日 梅井町の村上一夫さんから愛の定期便三千元。

同日 八島町の宮本静江さんから身障者福祉に五万円。

同十一日 大阪市淀川区の三共教育映画社から一万円。

同十四日 登美ヶ丘四丁目の藤山カヨさんから愛の定期便三千元。▽餅飯殿町の餅マルナカから身障者福祉に六十七点。

同十五日 千代ヶ丘二丁目の小川剛蔵さんから亡母供養のためにと身障者福祉に十万円。

同十六日 奈良ベタニア教会「ぶどうの会」から一万六千元。

同十九日 飛鳥小学校六年一組のみなさんから六千三百円。

奈良の原始から近代まで

中央公民館で「奈良学セミナー」

中央公民館(東寺林町三八、電話六五二一七)では、私たちの住む奈良の原始から近代までを十の時代に分けて、各時代にテーマを設け、郷土の歩んだ足跡を見つめようと、「原始から近代の奈良学セミナー」をつぎの通り開講します。

期間：五月二十四日(十一)月八日のつぎの日程(午後一時半～三時半)▽定員：五十人(超過のときは抽選)▽申し込み：往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて五月十五日までに同館セミナー係あてに申し込んでください▽受講料：無料

5月24日「採集から稲作の生活へ」一 縄文・弥生時代 佐原真氏(奈良学・埋蔵文化財センター研究指導部長)

6月14日「ヤマト朝廷と豪族」一 古墳時代一 水野正好氏(奈良大学教員)

6月28日「万葉の異国文化」一 飛鳥時代一 猪熊勝氏(奈良学・飛鳥資料館学芸室長)

7月12日「新しい都の建設」一 藤原時代一 狩野久氏(奈良学・飛鳥資料館学芸室調査部長)

7月26日「女性の地位と父権」一 奈良時代一 鬼頭清明氏(奈良学・平城宮跡発掘調査部史料調査室長)

9月13日「院政後の平城京と興福寺」一 平安時代一 佐藤宗祥氏(奈良女子大学助教授)

9月27日「南北朝の動乱と南都」一 鎌倉時代一 岩城隆利氏(名古屋学院大学名誉教授)

10月13日「親民の台頭と国衆

計量器定期検査

今年の計量器定期検査(有料)が次の日程で行われます。取引や証明に使用される計量器は、計量法によって検査を受けることが義務づけられており、未検査のまま使用していると罰せられます。なお、家庭用のキッチンスケールやヘルスメーターなどは検査を受けなくてもかまいませんが、希望者は無料で検査を受けることができます。

月	日	時	間	検査場所
5月4日	(水)	10:00～	3:00	光電式はかり・電気抵抗線式はかりの所在場所
5月5日	(木)			
5月6日	(金)			
5月7日	(土)			
5月8日	(日)			
5月9日	(月)			
5月10日	(火)			
5月11日	(水)			
5月12日	(木)			
5月13日	(金)			
5月16日	(月)	10:00～	12:00	田原公民館
		1:00～	3:00	水間町公民館
5月17日	(火)	10:00～	12:00	柳生公民館
		1:00～	3:00	東部出張所
5月18日	(水)	10:00～	12:00	辰市連絡所
		1:00～	3:00	明治連絡所
5月19日	(木)	10:00～	12:00	東市連絡所
		1:00～	3:00	南部公民館
5月20日	(金)	10:00～	12:00	大安寺南部公民館
5月24日	(火)	10:00～	12:00	都跡連絡所
		1:00～	3:00	平城連絡所
5月25日	(水)	10:00～	3:00	伏見連絡所
5月26日	(木)	10:00～	3:00	西部公民館
5月27日	(金)	10:00～	3:00	富雄中学校
5月31日	(火)	10:00～	3:00	若草公民館
6月1日	(水)	10:00～	3:00	光電式・電気抵抗線式はかりの所在場所
6月2日	(木)	10:00～	3:00	佐保小学校
6月3日	(金)	10:00～	12:00	春日公民館
		1:00～	3:00	西木辻公民館
6月6日	(月)	10:00～	3:00	光電式・電気抵抗線式はかりの所在場所
6月7日	(火)	10:00～	3:00	三笠公民館
6月8日	(水)			
6月9日	(木)	10:00～	3:00	中央公民館

務取締役

6月15日「わがやうな証書の知識」山一証券奈良支店

6月22日「明日のエネルギーを考える」関西電力奈良支店

7月6・20日、9月14・28日「会館料理をつくる」(実習)百葉料理研究家

10月25日「産業と大和川の水運、農民のたかい」一 江戸時代一 木村博一氏(奈良学・奈良学センター)

11月8日「近代奈良の成立と民衆の動向、自由民権と大正デモクラシー」一 明治・大正時代一 鈴木良氏(奈良学・奈良学センター)

11月9日「地方政治と市民生活のかかわり」地域生活研究家

11月30日「快適な住まい、すまいの手入れについて」ベターリビング奈良支店の一級建築士

12月7日「寒さに向かっている健康管理」西奈良中央病院理事長

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)

12月19日「社会施設見学」(奈良市の国体施設、国立民族学博物館ほか)